

経営比較分析表（令和5年度決算）

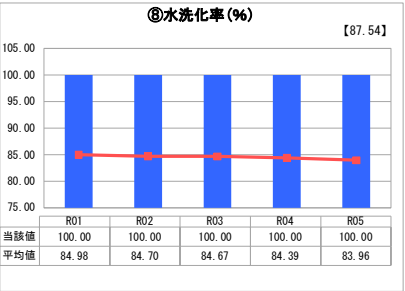
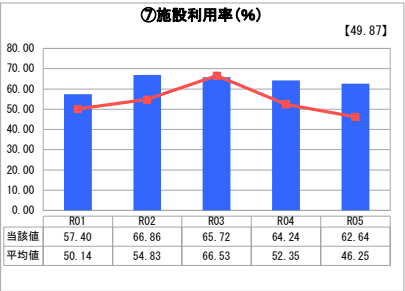
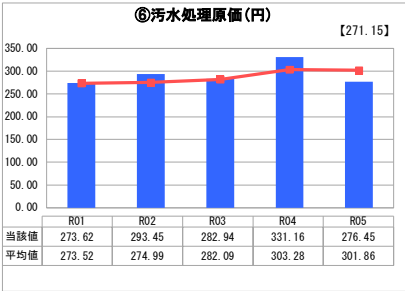
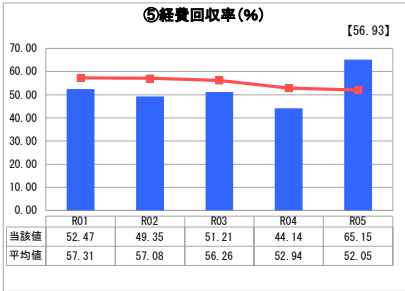
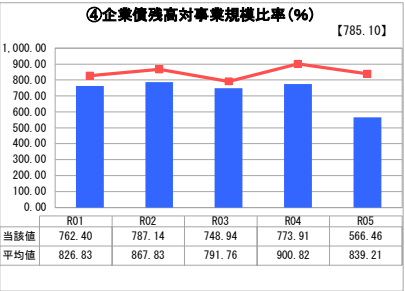
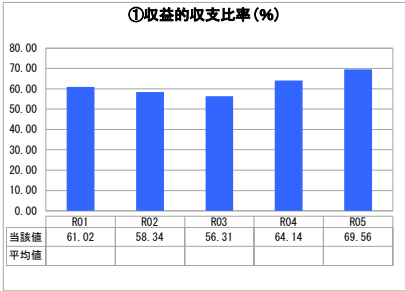
青森県 おいらせ町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	農業集落排水	F2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家産料金(円)
-	該当数値なし	13.00	95.39	3,655

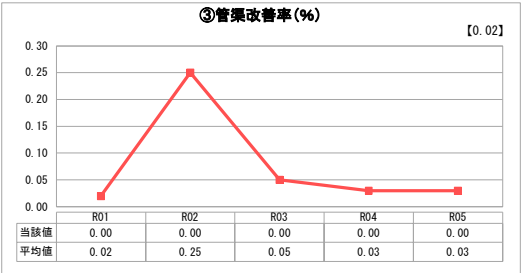
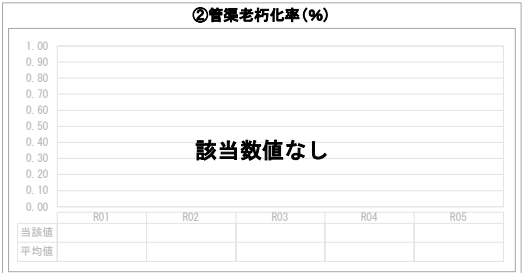
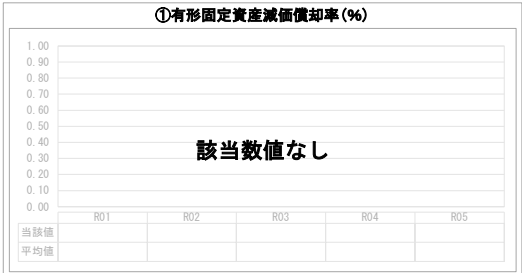
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
25,148	71.96	349.47
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
3,250	1.83	1,775.96

グラフ凡例
■ 当該団体値（当該値）
— 類似団体平均値（平均値）
【】 令和5年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

- ・収益的収支比率は、令和5年度に下水道使用料の増額を行ったことにより、改善傾向となったが70%にも達しておらず、依然として自立運営の水準には達していない。
- ・企業債残高対事業規模比率は、類似団体平均値より低く推移している。令和5年度の下水道使用料の増額により若干改善している。
- ・経費回収率は、類似団体平均値より低く推移していたが、令和5年度の下水道使用料の増額によって改善はみられるものの、未だ低い水準である。
- ・汚水処理原価は、類似団体平均値以上で推移してきたが、令和5年度の下水道使用料の増額により若干改善している。
- ・施設利用率は、類似団体平均値より高く推移してきているが、晴天時一日平均処理水量は減少傾向にあり、高齢化・人口減少などが原因と思われる。
- ・水洗化率は、計画区域の水洗化は完了している。

2. 老朽化の状況について

- ・供用開始後約20年を経過しており、処理施設・管きょ施設の老朽化はそれほど進んでいないが、機能強化対策工事を実施するなど、必要な対策を講じている。今後は、維持管理適正化計画を策定し、施設の計画的な更新等を行う。

全体総括

- ・収入面では、令和5年度の下水道使用料の増額により、経費回収率は大きく改善しているものの、自立運営の水準には達していない。
- ・支出面では、企業債残高は改善傾向ではあるが、依然として高い水準である。施設の更新等における経費削減に努める必要がある。
- ・下水道使用料の改定、施設利用率・処理能力を勘案しながら、利用者の新規接続の検討、経営の改善努力を引き続き行い、持続可能な下水道事業運営のため、下水道使用料の改定による収入の増加を図りつつ、併せて支出の見直しを行う必要がある。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。